

ePHDS、JPACS 勉強会 開催案内
電子カルテ文書規格として期待の高まる
診療文書国際標準 HL7 CDA 入門と最新の DICOM・IHE 動向
 日本 PACS 研究会／ePHDS 委員会

医療施設間で電子的に診療情報の交換を行う技術環境が急速に整いつつあります。今回は DICOM と IHE の最新動向に加え、診療情報規格の国際標準として期待が高まっている HL7 CDA (Clinical Document Architecture) についての情報交換の場を設けました。多数のご参加をお願いいたします。

日 時： 2006 年 3 月 16 日 (木) 13:15-17:00 (13:00 受付開始)

会 場： 医科器械会館 セミナーホール

(東京都文京区本郷 3-39-15 Tel 03-3811-6761 URL:<http://www.t-mia.org>)

プログラム

時 間	タ イ ト ル	講 師
13:00	(受 付)	
13:15-14:05	CDA 理解のための HL7 v3 入門 (40 分)	株式会社 Protocol One 増田 剛
14:05-14:45	CDA 理解のための XML 入門 (30 分)	日本電気株式会社 木原 栄二
14:45-15:25	CDA 入門 (30 分)	東芝住電医療情報システムズ株式会社 村上 英
15:25-15:40	(休 憩)	
15:40-16:20	DICOM 最新動向 (30 分)	株式会社日立メディコ 中島 隆
16:20-17:00	IHE 最新動向：新しい統合プロファイル (30 分)	京都医療技術短期大学 教授 細羽 実

参加費：

日本 PACS 研究会会員企業	¥2,000- (資料代)
会 員 以 外	¥10,000- (資料代込み)

参加方法：

下記の事務局宛に (参加者氏名・所属・e-mail アドレス) をご連絡下さい。

事務局：QYP06456@nifty.ne.jp (締切り：2006 年 2 月 28 日)

なお、客席数(60 名)に限りがありますので、満員となった場合は、受付を終了いたしますので、ご了承下さい。

お問合せ先：

日本 PACS 研究会事務局

TEL: 03-5684-1636 FAX: 03-5684-1650 E-mail: QYP06456@nifty.ne.jp

* 写真・ビデオ撮影は事務局・講演者の許諾がある場合を除いて禁止致します。

以 上